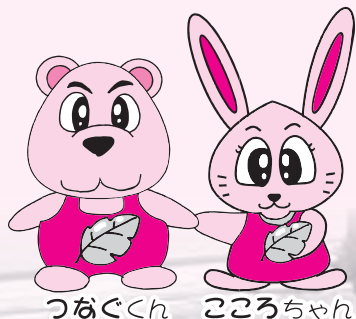




地域の皆様に支えられて
発足50周年を迎えました。

助け合い 起し すざか

(村山町
上原ます子書)

社協創立50周年記念植樹

- P2 ・ 社協この1年
- P3 ・ 厚生労働大臣表彰
・ クララファミリーのりんご
・ 義援金報告
- P4 ・ 介護者のつどい報告
・ 生きがいデイサービス作品展
・ チャリティーコンサートのお知らせ
- P5 ・ 全国ボランティアフェスティバル報告

11月4日、小春日和の晴天の中、デイサービスセンター「ぬくもり園・ことぶき」(村石町)の中庭において、多くの皆さんに見守られながら、今後社協が100年、150年と今以上に地域に根付いた福祉事業・サービスを提供していくことを願い、5本の植樹を行いました。
(スズランの木2本、サルスベリ2本、常緑ヤマボウシ1本を植樹しました)

2011 **12**



社協は社会福祉法第109条に規定された地域福祉を推進する団体です。
社協が実施する様々な福祉事業は、皆さまからの社協会費と共同募金が主な財源です。

再生紙を利用しています。



社協この一年



平成23年も残すところあとひと月をきりました。みなさんにとってどんな年でしたか？今年は東日本大震災や大雨による土石流災害など災害の多い年でしたが、須坂市からも多くのボランティアが被災地へ支援活動に出掛けています。また、社協は今年、創立50周年を迎え、記念イベントなども実施、「助け合い起こし」をスローガンに地域福祉を推進してきました。社協のこの一年間の出来事を写真で振り返ってみました。

2月



「第5回助け合い推進大会」開催寸劇を通して「助けて！」と言えるまちづくりを推進。

3月



3月11日東日本大震災、翌日には長野県北部地震が発生！災害ボランティアと共に栄村へ炊出し支援を行う。

5月



岩手県大槌町、山田町へ災害ボランティアを派遣しました。

7月



すだかのカッタカタ祭りに、たくさんのボランティアさんたちと参加しました。

8月



須坂市の防災訓練に参加。各町で災害に対する意識が高まり、「炊き出し訓練」等が盛んに行われました。

10月



ふれあい広場も30回を迎え、社協50周年と併せて記念コンサートを実施。

11月



社協50周年記念植樹を実施。記念誌も発刊。



年間



介護予防や生きがい活動につながる「ふれあいサロン」。各町で活発に活動をされました！
(八重森町サロン)

～そのほかに～

- ・ 社協支部事業の支援
(ひとり暮らし高齢者の方々との交流会食会等を支援)
- ・ 老人福祉センター永楽荘・くつろぎ荘による50周年記念日帰り旅行を実施
- ・ 夏の暑さ対策として、各施設「ゴーヤ」の日差し避けのカーテンを作り、電力の省エネにも取り組みました。

ボランティア功労者に対する 厚生労働大臣表彰を受賞

この度、「北信自動車学校様」と「春木町ボランティアの会様」が、厚生労働大臣感謝状を受賞されました。

この厚生労働大臣表彰は、福祉分野等のボランティア活動を、永年率先して行っている団体、又は永年にわたりボランティア活動への支援を行っている団体であって、その功績が特に顕著であると認められる方々に対して贈られるものです。

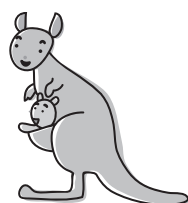


「北信自動車学校様」は平成7年から運転のプロ技術と豊富な車両を活用してボランティアとして各種団

体の送迎を行ったり、かつては一人暮らしの方へのお弁当の配達、また臥竜公園等の観光名所や主要幹線道路のゴミ拾いや、カーブミラーの美化活動にも積極的に取り組み地域貢献活動を継続して行っていることに対して感謝状が贈られました。

また、「春木町ボランティア会様」は、平成6年から地域の中で一人暮らし高齢者などの孤立化を防ぐため会が設立され、退職後の男性同士が会員宅に集り情報交換をしながら、人とのつながりを大切にしていきます。特に男性グループの機動力、実行力をいかして、冬場の一人暮らし高齢者宅の雪かきや、福祉施設の清掃活動等にボランティアとして継続活動をしていることに対し感謝状が贈られました。

長野県下では今回、須坂市の他1団体が表彰を受けましたが、これからも引き続き地域貢献活動をお願いいたします。
おめでとございました。



クララファミリーの
絵柄が付いたりんごを
寄贈していただきました！



市内在住の小柳邦義さんが、福祉施設の方にも味わっていただきたいと、須坂動物園のカンガルーの模様がついた「りんご」を寄贈してくださいました。



寄贈式は、デイサービスセンター「ぬくもり園」で行われましたが、今年は東日本大震災に負けない助け合いができますようにと「クララファミリー」の他に、「絆」の文字を入れたり、100個もいただきました。

小柳さんからは、「型にしたシールを複製し準備をしてきたが、雨の影響でりんごが割れたり、鳥に突っつかれたりといういろいろな苦勞もしましたが、皆さんに喜んでいただき、笑顔が見れて嬉しいです。」と挨拶をいただきました。



その後、利用者さん一人ひとりに手渡され、嬉しそうな笑顔でりんごを見たり話をしたりと楽しい贈呈式となりました。

東日本大震災 義援金報告

多くの皆さまから温かいお気持ちを寄せ頂きありがとうございます。
お名前の公表が可能な方のみ掲載させていただいております。

東日本大震災(順不同・敬称略)
常盤中学校校友会 馬場町公民分館 ピアハウス 屋部町公民分館 須坂市文化芸術協会 福島町公民分館 須坂市消防団 須坂ひだまり作業所 その他匿名多数
義援金は日本赤十字社に送金され、義援金配分委員会において個別の被災世帯ごとに配分されます。



消防団より義援金贈呈

在宅介護者のつどい

木曾 馬籠宿

11月15・16日に在宅介護者のつどいが開催されました。

一日目はそのままホテル木曾路でゆったりとくつろぎました。美肌の湯と言われる天然温泉はともまろやかで、肌はすべすべになり心身ともに癒されました。

翌日は、馬籠宿散策、貧乏神社参拝、飯田水引工芸館での箸置き作り体験、養命酒・駒ヶ根工場を楽しみました。

貧乏神社では自分自身の弱い心を叩くために、柱を棒で思いっきり叩いたりで足で蹴ったりしました。



弱い心出ていけっ!

「弱い心出ていけ!」と叫びながらの参拝は初めての体験でしたが、終わると何だかすっきりして、気持ち が楽になったとお話されていました。



参加者さんの声

- ・百人いれば百通りある。一生懸命やらずに、自分自身のペースでやっていきたい。
- ・とてもリフレッシュできました。次回も是非参加したい。

紹介 生きがいサービス作品展

この事業は、介護保険非該当のひとり暮らし高齢者で、ひきこもりがちな方が対象です。みなさん、自立された生活を送られています。が継続できるよう市内の老人福祉センターで予防を含め、レクリエーション等を通して交流を行っている事業です。

利用の平均年齢は80歳で最高齢は98歳!日頃から手芸など取り組んでいます。が、作品展を今回初めて開催しました。



利用者さんからは、「みなさんと楽しく過ごせ手芸ができたこと」「今日も一日笑ったよ」「次回が待ち遠しい」など作品を見ながら話をしていたいただきました。

利用者さんの「思い出」を書いたコーナーでは、見学者がじっくりと拝読している姿が多く見られました。また、手さげバックは「販売していただけるのかね」と尋ねられることもあり、すばらしい作品展となりました。

歳末たすけあい運動
チャリティーコンサートの
お知らせ

今年で43回目を迎える市内4高校チャリティーコンサートが開催されます。企画運営など高校生が主体となり創意工夫をしたコンサートが当日は楽しみです。で、ご期待ください。

開催日 12月10日(土)
開演 午後2時
場所 メセナ大ホール



写真は、旧市民会館での第1回目演奏風景。

「第20回全国ボランティア・ネットワーク」

須坂市ボランティア連絡協議会 副会長 小林 正孝

平成23年
11月12・13日

「市民がつくる、強くしなやかな社会」をテーマに、東京都墨田区両国国技館を中心に全国から集ったボランティアとの情報交換・交流が開催されました。以下は小林さんの感想です。

とができると信じさせる：という大会長のあいさつと、秋篠宮殿下からボランティアを実施している人への労いと今後必要とされるボランティアへの理解に協力していくというお言葉をいただきました。

家族、地域、企業などの共同体が変貌し、人と人のつながりが薄れた「無縁社会」ともいわれる現在、私たちは社会制度や仕組みのあり方、家族、労働、環境、人権等様々な要素が複雑に絡みあう課題を解決に向けて、自ら考え行動するボランティア活動やNPOを始めとした市民活動により、成熟した社会を目指す試みを、次々と創出してきています。また、3月11日に発生した東日本大震災の復興の中で、そこで暮らす人やその人たちを支えようとする市民の生き様には、未曾有の逆境に打ち勝つこ

【大会内容について】
○シンポジウム
このシンポジウムは、戦後日本のお互い助け合っていた社会が、経済成長により人と人を疎遠とした現代をボランティアにより、心と心の響き合う絆の大切さを気付かせ、人間関係を深く結びつけることができる。プロボノ（平日は会社員、休日はボランティア）により、ボランティアの必要性と本業の大切さ、有限の時間の効率的な使い方を学んでいる。どんな人も生きていくこと総てが、人に支えられているため、「命」の大切さを学び、この輝きを取り戻すために、企業は社会貢献を行わなくてはいいない等ボランティアの意義と必要性を実感しました。



○分科会
（フィールドワーク 賀川豊彦と関東大震災）日本のボ

ランティア活動の原点について）

ボランティアの原点を知り、自身を見つめ直そうと思ったため、この分科会に参加しました。賀川豊彦氏は「一人は万人のために万人は一人のため」を心の糧として、社会福祉活動等様々な運動に献身的に活動をとあして、相互扶助を実施したまさにボランティアの先駆けの人物でした。この方の活動を知ると自分が恥ずかしくなり、まだまだ、自分ができることは実施しなくてはならないと気付かされた分科会でした。

○交流会

待ちにまつた交流会、埼玉の定年直前でボランティアを考えている方・八丈島市社協職員の方・新潟長岡市と富山県魚津市のボランティア連絡協議会の方等からボランティア連絡協議会があり方、ボランティアにおける課題と少し柔らかい話しも入れながら、楽しく過ごすごことができました。（時間をもっとほしかったと感じた。）

○まとめ

今回の大会は第20回（ボランティア国際年+10）の記念大会とあって、秋篠宮同妃両殿下の拝見・両国国技館で交流会・ボランティアの原点と今後の進め方を学ぶことができ、とても記憶に残る大会の一つとなりました。単独での参加でしたが、周囲の方がボランティア団体や福祉関係の方のため、何の違和感もなく、積極的に対話し楽しむことができました。今後このように多方面な方と知り合える大会等には積極的に参加して、自分のボランティアの知識と輪を広げていきたいと思っています。



向かって右から2人目が小林副会長

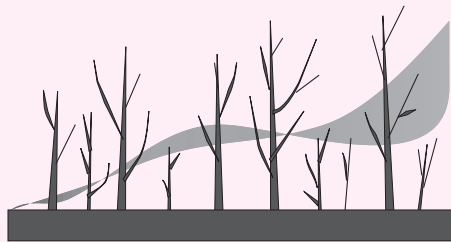
社協情報掲示板



あたたかなご厚志に
感謝いたします。

- 黒沢 征男様 古切手多数
- 長野銀行 須坂支店・須坂南支店様 古切手多数
- 匿名様 布多数
- 春木町老人クラブ 春寿会様 3,970円
- 匿名様 毛糸多数
- 中島 三夫様 電子ピアノ

…10月15日～11月14日 受付分です…



参加者
募集!!

すずかの風&ときわ会
みんなも家族も交流会
ひと時を楽しみましょう!

大勢の皆さんのご参加を
お待ちしております。

日 時 12月11日（日）
午後1時半～3時半
場 所 須坂シルキー 3階ホール
参加費 300円
内 容 茶話会（ケーキバイキング他）
主 催 NPO法人精神保健福祉会すずかの風
須坂市精神障害者家族会ときわ会
問い合わせ先 ピアハウス
248-0180

+ 献 血 情 報 +

日 時	12月2日(金) 午前9時00分～12時00分
場 所	須坂市保健センター
日 時	12月12日(月) 午前11時00分～12時00分
場 所	豊丘地域公民館
日 時	12月12日(月) 午後2時00分～3時30分
場 所	J A 須高仁礼支所
日 時	平成24年1月19日(木) 午後2時00分～3時30分
場 所	J A 須高豊洲支所

65歳以上の献血については、献血される方の健康を考え、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

※この他、献血時の検査及び問診内容（病気・服薬等）や、海外から帰国後4週間以上経過していませんと献血をお受けできない場合があります。

日常生活の悩み・法律に関する 心配ごと相談所

①日常的な悩み・心配ごとの相談(専門相談員)

相談会場	相談日	相談時間
須坂市社会福祉協議会 来所・専用電話相談 248-9977	月曜日～金曜日	午前9時～午後4時 (随時)
すずか女性未来館 (中央公民館)1階相談室	8日(木) 22日(木)	午前9時～12時

②法律に関する相談(無料・完全予約制)

相談会場	相談日	相談時間
すずか女性未来館 (中央公民館)1階相談室	8日(木) 22日(木)	午後1時～4時

※弁護士がご相談に応じます。お一人20分以内です。

※完全予約制 電話 248-9977または245-1619

ご意見ご要望をお寄せ下さい。☎(026-245-1619)・FAX(026-246-0054)・
メールアドレス(cocoro@suzaka-shakyo.jp)・ホームページURL(<http://www.suzaka-shakyo.jp>)